



おおしま みつひろ
大島 光博

担当 貸貸管理部貸貸課 お客様係

毎日に秋も深まり、紅葉の美しい季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。朝晩と過ごしやすくなってきました。さらに秋はおいしい食べ物がたくさんあり食欲が増す季節です。食べ過ぎには注意しないといけませんね。

さて今月のお題『部活動の思い出』ですが、やはり一番は高校時代の部活ですかね。私は小学生の頃から柔道をやっており小中と高校の途中までやってました。高校に入ると練習量も増え合宿などなど心身共に一番鍛えられた時期でした。ちょうどこの時期1年の夏に俗に言うギョウザ耳になりました。幸い片耳だけで済みましたが同期の連中たちは両耳の人もいました。その痛さと言うと少し触っただけで激痛が走るほどで、試合も近かった私は監督に病院で血を抜いて来いと言われ注射器で血を抜きその量に驚いた記憶があります。一番辛かった思い出も含め、あれもこれも今では良い思い出です。私には3人の子供がおりますが、スポーツを通して学ぶ事もたくさんあります、子供達にもなにか一つでも熱中できるスポーツをやってもらいたいです。



しらいし あつこ
白石 厚子

担当 営業部 お客様係

みなさまこんにちは。暑い日も過ぎ、やっと過ごしやすい季節が訪れましたが、いかがお過ごしでしょうか。秋は美味しい食べ物や、行楽にも良い時期です。楽しく過ごして行きたいと思います。

さて、今回のお題「部活動の思い出」ですが、私は中学3年間バレーボール部でした。当時は体育館が狭く、放課後は運動場で練習をしており、母から「洗濯をすると、厚子の運動着からは泥水が出る。」とよく愚痴をこぼされていました。まだ、精神的にも未熟な中学生だった私達にはチームワークやチームメイトへの信頼を考える余裕も無く、夢中でボールをコートに落とさない事ばかりを考えていました。ただ、チームメイトにボールが行くと必ずフォローに入るように身体が勝手に動いていたり、ミスをした後も責めずに励まし合い、また2本続けてアタックが決まらなくても3本目もセッターは私にトスを上げてくる時、信頼されているなと感じ、次は絶対決めると心のなかで思い、言葉に出さなくても行動が全てチームワークと仲間への信頼でプレーをしていたんだと今になって思います。

もし、もう一度過去に戻れるなら中学校3年間を過ごしてみたいと思うほど、私にとっては貴重で大切な時間でした。